

令和 7 年度事業報告

(令和 7 年 5 月 1 日から令和 8 年 4 月 30 日まで)

特定非営利活動法人うりずん

1 事業の成果

法人設立から 15 事業年度（14 年余）が経過しました。また、認定 NPO 法人の認証から 12 年となりました。

新拠点へ移転して 10 年が過ぎ、同時に開始した児童発達支援、放課後等デイサービスも 11 年目を迎えました。居宅訪問型保育は、居宅で保育士が見守るのが前提のため、対象児の医療的ケアや重症度との関係から、現在では受け入れを休止しています。令和 7 年度も、日中一時支援、居宅介護、移動支援、児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援、重度訪問介護の全 7 事業で第 16 期のスタートをきることができました。日中一時支援においては引き続き、18 歳以上の医療的ケア者の行き場を確保する使命から、定期枠を増やし、一部で行っている入浴も好評で一定の成果は得られています。人工呼吸器利用者の入浴も引き続き行っています。また、引き続き毎週木曜日朝のスタッフミーティング、8 月と 12 月の全体研修、責任者ミーティング等を通じて、利用者情報の共有や、支援の改善、人材育成やスタッフ同士の連帯感の醸成につなげることができました。

また、日本財団の助成を受け、福祉介護職向けの医療的ケア児支援ガイドブックを作成し、関係機関等への配布を始めました。

イベント関係では、10 月の「ふれあいまつり（日本財団トゥースフェアリー支援事業）」を、前年と同様の一般公開で開催することができました。地元中学校のブラスバンドを始め、ステージパフォーマンスにご利用者、ご家族、地元の人々で大いに盛り上がることができました。県内で活躍する NPO 等の諸団体にも参加いただき、活動を紹介いただきました。12 月の「クリスマス会」は昨年同様、ご利用者の年齢別の 2 部制で行い、スイーツ程度の飲食も提供することができました。6 月のドリームナイトアットザズーは、従来の夜間開催に戻り食事も提供、ご利用者ご家族との交流する時間も増えました。

栃木県より委託を受け 9 年目となった「栃木県小児在宅医療体制構築事業」は、医師向け実技講習会は引き続き対面で開催し、実技講習会アドバンス編、実務講習会（多職種の研修会）は 2 回、検討会は 1 回行いました。

栃木県委託事業「医療的ケア児等支援センター・くるん」は 4 年目を迎え、全県下での相談対応や調査研究等に加え、県民向け講演会、多職種交流会、家族交流会や医療的ケア児コーディネーターフォローアップ研修、支援ガイドブック作成・配布、県内市町へのヒアリング等を行いました。また引き続き栃木県教育委員会特別支援課より県立特別支援学校における医療的ケア実施業務の委託を受けました。

また、隣接地での新事業準備のため高橋理事長・責任者等による先進地視察や設計士等との打ち合わせを継続しています。また、新事業の一つ医療型短期入所を行うため、ひばりクリニックを NPO 法人うりずんに編入できるよう定款変更を行いました。

一方、重度訪問介護は、責任者と専従スタッフがうりずんから独立するため令和 8 年 3 月末に退職、4 月からは事業が大幅に縮小することになりました。

ファンドレイジングとしては、現在、18 社が協賛企業会員にご入会いただいています。また、オンライン寄付者、特にマンスリー寄付者が増加しています。また、遺贈寄付（不動産 1 件）も受けています。

スタッフは新たに常勤看護師 2 名、非常勤看護師 1 名、常勤作業療法士 1 名、非常勤運転手 1 名を雇用する一方、常勤看護師 2 名と非常勤介護士 1 名、重訪スタッフ 13 名が一身上退職し、全体では看護師 12（常勤 7、非常勤 5）、介護職 10（常勤 8、非常勤 2）、保育士 5（常勤 4、非常勤 1）、リハビリ専門職 3（常勤 1、非常勤 1、臨時 1）、相談支援専門員 3（常勤 2、非常勤 1）、事務 7（常勤 5、非常勤 2）非常勤運転手 1 の合計 41 名（令和 8 年 6 月現在）となりました。

●障害福祉サービス事業

- ・居宅介護（ホームヘルプ）を32名の契約者に対して、2,575時間行いました。（前年度2,395時間）

●相談支援事業

- ・契約者24名（成人3名、児童21名）（令和8年5月現在）

●地域生活支援事業

- ・日中一時支援は59名の契約者（うち人工呼吸器装着19名、気管切開37名、経管栄養44名、酸素常時使用17名）があり、延べ1,699名（うち人工呼吸器装着623名）が利用しました（前年度2,128名）。移動支援は19名の契約者に延べ674時間行いました。（前年度945時間）

●障害児通所支援事業

- ・児童発達支援は16名の契約者があり、延べ1,178名が利用しました。（前年度1,239名）。放課後等デイサービスは34名の契約者があり、延べ1,442名が利用しました。（前年度1,457名）

●保育事業

- ・居宅訪問型保育は休止中。

●障がい児等の社会参加と自立支援に関する事業

- ・「ふれあいまつり in うりずん」を（10月）を昨年と同様の一般公開で開催しました。また、引き続き日中一時支援や居宅介護時に外出（散歩）や余暇支援を感染防止の観点から可能な範囲で行いました。移動支援の算定が難しい場合でも、これは必要と考えた場合には、臨時でボランティアで送迎や付き添いを可能な範囲で行いました。

●医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業

- ・6月のドリームナイト・アット・ザ・ズー（Dream Night at the Zoo・宇都宮動物園主催）は、従来の夜間開催に戻り食事も提供、ご利用者ご家族との交流する時間も増えました。クリスマス会（12月）も引き続き、二部制で行いました（スイーツと飲料提供）。児発の卒園式は卒園生9名のうち8名が参加し家族が集い、感動的で賑やかな交流ができました。また、引き続き、きょうだい児支援に関心のあるスタッフ等がボランティアできょうだい支援のイベントを行いました。

●障がい児等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業

- ・9年目となる「栃木県小児在宅医療体制構築事業（栃木県から委託事業）」の一環として多職種向け実務研修会（8/24、10/19）、自治医科大学を会場に医師向け実技講習会（1/18）、実技講習会アドバンス編（7/6）、検討会（3/3）、医師向け同行訪問（3名）、相談支援（9件）を実施しました。
- ・うりずん通信テレマカシーの年4回発行。
- ・医療的ケア児等支援センターくるんでは、医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修（6/25）、家族交流会（9/28）、県民向け講演会（11/9）、多職種交流会（3/4）を開催、全市町へのヒアリング、支援ガイド作成・配布、引き続き特別支援学校看護師派遣事業も行いました。

●ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業

- ・栃木県より第三号研修の登録養成機関としての認証を受けて9年目となり、6月と2月に第三号研修の基礎研修と指導看護師研修を実施しました。宇都宮市と県内各地から介護職・保育士等22名、看護師10名が参加しました。スタッフ研修は、12件、のべ25名が参加しました。

●ネットワークへの参加・協力に関する事業

- ・12月のサンタ de ランは担当2名の他、高橋理事長はじめ、ご利用者ご家族やスタッフ有志が参加、事前イベントとしてふれあいまつり、星の家イベントでご利用者手作り品のチャリティー販売も行いました。

寄付金は13,000,000円の目標に対して 11,155,503円 となりました（前年度16,849,850円）。オンライン寄付は、164名 1,325,132円（前年度131名1,556,304円）

2 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
-----	------	------	------	--------	--------------	---------

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	居宅介護 重度訪問介護 生活介護 短期入所 ケアホーム	週 5 日 9 時～17 時 24 時間 実施せず	契約利用者の自宅 	10 名 15 名	契約利用者 29 名 4 名	95,634
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	相談支援 電話相談 訪問相談 来所相談 連絡調整	令和 7 年度内	うりずん	2 名	22 名	4720
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	日中一時支援 (重症障がい児者医療的ケア支援事業：宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町、高根沢町、上三川町より委託) 移動支援 (宇都宮市、日光市、より委託)	週 5 日 10 時～16 時	うりずん	10 名 8 名	契約利用者 56 名 契約利用者 19 名	39,493
介護保険法に基づく居宅サービス事業	訪問看護	実施せず				0
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス 障害児相談支援	週 6 日 9 時～14 時 週 6 日 放課後～17 時 土曜・長期休暇 9 時～3 時 30 分 令和 7 年度	うりずん (新施設)	10 名 10 名	契約利用者 15 名 契約利用者 32 名	99,843
児童福祉法、社会福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令に基づく子ども・子育て関連事業	居宅訪問型保育	本年度は実施せず				0
児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	自立支援 相談支援	本年度は実施せず				0

障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業	外出支援	随時	外出先	10名		1,276
	余暇支援	随時	外出先	10名		
	(日本財団トウモロコシ支援事業) ふれあいまつり in うりずん	10/12	うりずん	63名	454名	
医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業	グリーフケア（メモリアル写真集作成、お便り、訪問）	随時	うりずん及 ご遺族宅等			880
	家族会 きょうだいへの支援					
	Dream Night at the Zoo	6/7	宇都宮動物園	74名	190名	
	クリスマス会	12/7	パルティ	31名	97名（午前） 77名（午後）	
障がい児者等に関する調査・研究に関する事業	調査・研究	本事業年度は実施せず				0
障がい児者等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業	通信の発行	年4回（7月/10月/1月/5月）	うりずん	10名	支援者約2000名	27160
	ホームページの更新	随時	うりずん	3名	支援者、一般	
	小児在宅医療体制構築事業					
	検討会	3/3	うりずん+Zoom	5名	16名	
	実務研修会①（多職種）	8/24	パルティ	8名	42名	
	実務研修会②（多職種）	10/19	うりずん+Zoom	3名	49名	
	実技講習会（アドバンス編）	7/6	福祉プラザ	8名	43名	
	医師向け実技講習会	1/18	自治医科大学	12名	153名	
	医師向け同行訪問	令和7年度	ひびろクリニック	2名	3件	
	医師向け相談支援	令和7年度	ひびろクリニック	2名	19件	
	専用ホームページ更新	令和7年度	うりずん	2名		
	医療的ケア児等支援センター					
	医ケア児等コーディネーター研修	6/25	栃木県庁	6名	56名	
	家族交流会	9/28	シラスとちぎ	8名	62名	
	県民向け講演会	11/9	福祉プラザ	8名	103名	
	多職種交流会	3/4	真岡市公民館	25名	76名	
	特別支援学校看護師派遣事業	令和7年度内	うりずん			
	在宅医ケア児生活実態・市町ヒアリング					
	支援ガイド作成配布					
ファンドレイジング事業	寄付者、協賛企業会員募集等	令和7年度	うりずん他	2名		

ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業	第三号研修・指導看護師研修 スタッフ研修	6/25・27 2/26・27 令和7年度	調布根センター 調布根センター 県内、県外	8名 8名 のべ25名	11名、5名 11名、5名 スタッフ	491
目的達成のためのネットワークへの参加・協力に関する事業	「サンタ de ラン」	12/14	宇都宮市	2名余		546

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
物品販売	うりずんグッズ販売等	本事業年度は実施せず			0
チャリティーイベント	チャリティー講演会等	本事業年度は実施せず			0